

No	1	事業名	市民盆踊りの集い開催事業
所属	生涯学習部生涯学習課青少年の家指導係	事業開始年度	昭和43年度
事業内容	盆踊りを通して、市内外の青少年団体のみならず、各種団体との交流を深めるとともに、安城市青年団協議会(青少年団体)の活動のアピールの場として開催しています。		
目的	市民盆踊りの集いに参加した市民が、市民との交流・日本の伝統文化にふれるとともに、青年団の団員相互の交流と、事業の企画・運営力の養成を図ります。		

【実施状況】

平成28年度 実施内容	<p>青年団協議会主催により、市民を対象に市民盆踊りの実施や盆踊りの他にも、抽選会等のイベントを実施しました。</p> <p>【市民盆踊り大会】 実施日 平成28年8月27日(土) 午後5時30分～9時 場所 安城市総合運動公園多目的グラウンド 参加者 1,858人</p> <p>青年団協議会主催により、盆踊りを気軽に楽しんでもらえるよう市民を対象とした「盆踊り講習会」や「太鼓講習会」を実施しました。</p> <p>【盆踊り講習会】 実施日 6月18、25日、7月2日 いずれも午後7時30分～9時 場所 安城北中学校体育館 参加人数 延べ134人</p> <p>【太鼓講習会】 実施日 7月7日、14日 いずれも午後7時30分～9時 場所 青少年の家 参加人数 延べ34人</p>		
	活動実績	平成27年度	盆踊り講習会4回 延べ159人、太鼓講習会2回 延べ34人、盆踊り大会 1,621人
	平成26年度	盆踊り講習会5回 延べ211人、太鼓講習会1回 延べ14人、盆踊り大会 1,013人	
改善取組 (これまでの改善内容)	<p>社会情勢の変化による青年団活動の衰退に伴い、平成26年度をもって従来の青年団による市民盆踊りの開催が不可能となったことから、青年団の名称はそのままに、実施主体を新たにユースカレッジOBに変更しました。実施主体の変更により、事業規模を縮小し、土・日曜日の2回開催を平成27年度から1回のみ開催としました(平成26年度は雨で1日中止)。</p> <p>※ユースカレッジは、青少年の家で毎年実施している事業で、仲間を増やし、地域の担い手として連帯感を育むことを目的に、35歳以下の独身男女が、1年間にわたって、さまざまな講座・体験活動を行っています。</p>		
関連事業 (同一目的事業等)	なし		

平成29年度公開行政レビュー 事業評価シート

【事業費】

年間事業費等の推移	No	区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	①	事業費(決算額)	(千円)	1,912	1,822	1,783
事業費内訳		市民盆踊りの集い開催委託料	1,912	1,822	1,783	
②	人件費(従事職員数×6,300千円)		945	945	945	
	従事職員数	(人)	0.15	0.15	0.15	
③	総事業費(①+②)	(千円)	2,857	2,767	2,728	
財源内訳		一般財源	(千円)	2,857	2,767	2,728
		特定財源(など)	(千円)	0	0	0
		財源合計	(千円)	2,857	2,767	2,728

【参考比較】

他市の 実施状況等	市	市主催の 盆踊り	備考
	岡崎市	×	
	碧南市	×	
	刈谷市	○	市主催の盆踊りはわんさか祭りの前夜祭でイベントとして、実施。
	豊田市	×	
	西尾市	×	
	知立市	×	
	高浜市	×	
	安城市	○	青年団の団員相互の交流と、事業の企画・運営力の養成を図るため、実施。

【課題】

課題	活動実績・事業成果等を踏まえて記入
	<p>安城市における青年団は、昭和25年に上部組織である安城市青年団協議会が発足し、団員同士の親睦事業のほか、地域行事の担い手として大きな役割を果たしてきました。しかし、昭和30年には24団体を数えた青年団数も、現在は1団体となっています。</p> <p>市民盆踊りの集いは、青年団の交流・アピールの場として始まりましたが、近年は若者の娯楽の多様化等により、情報交流の場としての必要性が減少し、青年団自体がほぼなくなり、青年団協議会の活動の維持も困難となりつつあります。</p> <p>こうした中、事業規模を縮小する等、事業を継続していますが、本来の目的である青年団の交流、企画・運営能力の維持・向上が果たせていない状況です。</p>

【論点】

公開行政レビューでの論点	<p>社会情勢の変化による青年団活動の衰退に伴い、青年団が市民盆踊りの集いを開催し続けることが困難となっていることから、新たな青年の交流・支援の場を設けていくこととし、市民盆踊りの集いを廃止したいが、どうか。</p>
--------------	--